夕刊 常磐毎日
発行所 平市田町75 常磐毎日新聞社 電話1210 編集兼印刷発行人 池田一夫

看板・図案 サカイ

選挙終盤戦に入る
三区の戦況を各派別にみる

終盤戦に入つて各派とも、皮算用にふけつているが、各派の中盤までの戦況はどうか、各候補とも予想以上の得票を皮算用しているようだが、今回の戦は中々予想がむづかしく、三位と四位との差にも判定写真が必要ではあるまいかと観測している向もある。本社が各方面から得た情報に依れば次のようで依然白熱化し、各派が天王山と見ている石城地区の苦戦にかかつて今後の当落がひそんでいるようだ

＝相馬＝ 前回の戦と異つて今次総選挙は棄権が多いのではあるまいかという観測であり、この棄権の数によつて予想外の番狂せが演ぜられそうである。即ち前回は一割八分程度だつたが、今回は二割を越すのぢやないかと見られる。それは地方を廻つて見ても低調なことが原因している

突如の総選挙のため各候補ともカバンが軽るく、前回のように各方面に浸透していないことが唯一の原因にあげられ、農家もそろく農繁期に入つたなども見逃すわけにはゆかぬ

かくて棄権が多ければ、その組織力を持つ革新陣営に有利であり、従つて番狂せを生ずるわけである

青年層に魅力ない
太田候補への同情

まず相馬地区ではこのほか前回の鈴木直人氏の票が（四万九千三百二十二）どうまとまるか割れるかにある

それと太田氏の今後に疑問を持つている青年層があることである政治力のないものに対し一票を投ずることは一つのだらくであり革新陣営では到底承知出来ぬという厳しい批判を加えている。これらの声が大きければ到底太田氏は鈴木氏の票をそのまま引継ぐ事は不可能であり。老人層のみの票は動かぬところとしても鈴木氏よりは相当弱いようだ

このスキに乗じて各派の追撃は急であるが、この地区では太田氏に続いて高木松吉氏の人気は高い

鈴木直人氏は県庁の顔もきかず且つ中央でも仕事をせず、相馬の陳情は一手に高木氏が引受けこれを解決している事実から、仕事をするのは高木だとの認識が深められ、高木候補への人気は前回以上のものがあるだろうと観測されている

右のほか松井氏も喰い込みに熱中しているので、相馬の牙城は相当混乱の様相を示しているがこのところ太田氏はまず当確と見るが至当であろう

高木を落すな
地元民結束を誓う双葉

この地区も亦混乱である。太田派は旧来の情実をたどつて入り込み前回の鈴木の五千票以上を握つたと称せられ

亦社会党も左右両派とも石城の余勢をかつてなだれ込み特に松井の出進は味があるとみられ、続いて小野氏も農民層に人気ある

これがため高木派は防戦に必死となり、郡をあげて高木を落すなと猛運動が続けられている

高木の地盤である双葉を他派に一票でも与えてはならぬ。地方開発のため数々の功績ある高木は双葉のほまれである。高木を落せば国家的な損失であるとの自覚が相当郡内の隅々まで響いている事実は注目される

次週上映
煙突の見える場所
闘魂
平館
前売開始 前売八十円 当日百円
一丁目金沢屋 四丁目マルトモ 二丁目キク屋 五丁目金光堂

濱通り軟式庭球大会
十二日市営コートで決行

本社主催浜通り軟式庭球大会は、シーズンのトツプを飾つていよいよ十二日（日曜日）午前九時から市営コートで開く（武道大会の会場とあつたが、武道大会は武徳殿に変更）相馬庭球クラブを始め各地から強豪連が続々参加したほか庭球に漸く親しんでいるいわゆるC組の参加は一番多く当日の盛会を予想されている

三人ひく
暴走トラック

九日午前十時三十分ころ石城郡大浦村上仁井田字雨浜かわら製造業加沢喜市氏所有トラック（運転士大野村大字白岩字加蔵坊新要久(三五)は砂利を積んで四倉町新町地内国道を疾走中、横から三輪車に乗つて飛出して来た同字鈴木一夫さん長男幸一ちやん(四つ)同若松光一さん長男光ちやん(四つ)をはね飛ばし、さらにハンドルを右に切りすぎたため通行中の同字鈴木宵介さん(三八)をもはね飛ばし、幸一ちやんは右足打撲で全治二ケ月、光ちやんは右足大たい部切断、左手指裂傷で重体宵介さんは左足骨折、全治二ケ月の重傷を負いそれぞれもよりの医院にはこび込まれた、なおトラックは後車輪を大破した

今晩の演説会

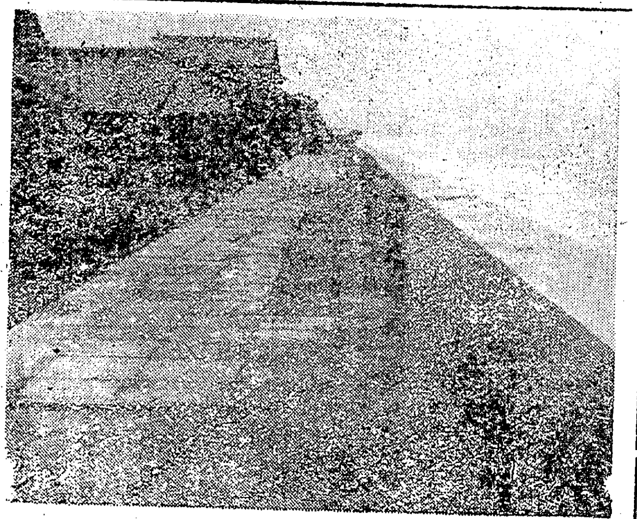
立会演説
十日午后七時 平公会堂
十一日午后一時 内郷高校

輝く高木前代議士の功績 (6)
双葉の巻
請戸港の改修
交通、財政にも功績多し

双葉郡下に高木氏の任期中政治的手腕を発揮した数もまた実に数多いものがある。殊に双葉は石城相馬両郡にはさまつている上に、純農漁村であり遂年漁獲物の減少を見る状態で、これは近代施設と資金の関係でもあるが、こうした環境下にある町村財政は極度に枯渇して居り、これを回復、国費の投入によつて産業の振興を計るためにはあらゆる策を講じ郡民のために努力されて居り、これに対し高木氏の政治的手腕は一般の認めるところで超党的政治家として賞さんされている所以もここにあろう。請戸村が二十四年と二十五年の二回にわたる、高潮の被害は村の家屋をさらわんばかりの悲惨なものであつた、これが浸し防堤防には緊急施設の急を政府に要請、廿六年に予算三千万円をもつて完成、更に請戸港も設工事も促進せしめている

◆中、小河川に至つては奥地森林の乱伐から、何れも荒廃して耕地の浸害をこうむつているので、これが復興完成のため標葉町前田川、熊川など防寒工事を目下実施中で、予算六千三百余万円の前田川工事完成式は四月末に町をあげて挙行することになつている

◆交通網の充実方針としては、浪江町を中心として二本松線、郡山線、大堀線の各路線を国鉄バス運行に編入沿線民の便益を計るとともに、福浪線二級国道編入と補修費増額が内定されている。富岡川内間県道改修は公共事業費から着手され年産木炭四十万俵と薪炭が搬出される輸送難の解消も間近かにせまつている。また久ノ浜町民の要望を容れて六号国道編入も実現されている、その他標葉町、富岡町の都市計画の実現、国有林野の解放、森林組合借入金の実現双葉町高農校の県立移管、等に地元民に与えた功績は枚挙にいとまがない



写真高潮で破壊された請戸海岸復旧工事完成の全景

◆御好評を載いて居ります◆
ぜひお花見には
洋食折詰を！
★御予算により御相談に応じます★
銀座通り
マル井
二七一

さくら祭り協賛
春衣売出し
花にそえて三井が贈る奉仕の品々！
平 三
三井呉服店

店舗改装記念 ゆかた無料進呈 大売出し
第一回 ゆかた 新柄発表！
★堂々2000柄展示即売
◆東京中形振興会◆本染力作大絵巻◆
優秀で最安の商品を花と共に皆様にそろえて贈る大丸最大の奉仕
11日—20日
店舗改装
★呉服と既製服は……階下に移転
★2階は……ゆかたの大展示会場
★交通公社は……増築西新館へ
どこよりも良い品
◆センデン チラシ◆の抽せん番号発表を当店の2階にて致しおります
当せん200名様の内100名様には陳列ゆかたの内お好みの柄1反宛差上げます
外100名様には記念品を当せん番号チラシ御持参の方に引換にて差上ます
どこよりも安く
御買物は皆様の
平市 大丸

あるがの特撰ひな人形
平市銀座 電223
御引物用漆器
★名品豊富に取揃えて御座居ます★

正義を支持する讀者の聲 本社へ各方面から激勵の文

正しい真面目な報道をしている、本社の記事を非ばうし、果ては「デマ宣伝である」と勝手な屁理屈を書き並べて、読者をまどわしている「いわき民報」の報道に対して。本社編集局宛次のような投書が配布され、心ある読者から厳正な批判が下されている

▽湯沼、馬目、沢田県議らは関内を応援する

と偽りの報道をした、去る三月三十一日付いわき民報の記事は、五日、七日の高木候補演説会に、馬目、沢田両県議が喜ろこんで登壇し、「身命をかけても高木候補の当選を希う」と絶叫して市民に感銘を与えた事実によつて、いわき民報の陰謀記事であることが暴露されるや、八日付同紙夕刊には、「競輪は関内の功績だ」と、誠しやかに報じたり、「湯沼議長に釘」などと謀略記事を報道しても「ぬかに釘」でさつぱりきかず、真実は歴然と行動に表れて同紙のデマ宣伝は次から次とくつがえされバケの皮がはがれてゆく実情に、喰いつくところのなくなつた同紙は、三木武吉翁の古傷を持ち出して「陰謀政客」などと見当違いのデマを報道に、市民は少なからず迷惑をこうむつていたが、同紙の常識を逸したこれらの報道に憤慨した、市民の真の声の現れとして大きな関心を集めている、投書原文のまゝ

市民は騙されない

「私は正しい選挙をなすべく候補者の話は務めて聞くようにしているものですが、五日夜高木応援の三木武吉氏が鳩山総裁の代理として述べられた理路整然たる御話に対し七日付いわき民報は陰謀政客三木武吉なる見出しのもとにバカヤロ的野次社説を堂々とかかげたることは新聞の使命を忘れ善良な市民を迷わす記事です、市民に正しい選挙をさせる為に新聞は正しい真面目な報道をして下さい、市民はいわき民報の記事は信用しなくなります、市民はそんなに馬鹿でないことを御記憶下さい、四月七日善良な市民

＝郷土を愛する＝ 候補者に投票せよ

此処数日に代議士の選挙を迎え、一同は何を考えておいででしょう私は党派をぬきにして郷土のために尽力して下さる人を推したいと考えます。共産、改進、社会、自由にせよ我々の生活を守りたすけて頂ける党の代議士、又市、町村議員を選ぶべきだと思う、共産党必ずしも悪くはない、その党に属する人物を選ぶべきである。少くとも郷士のために平市の三十米道路の完成、植田――山田を通ずる橋梁の架替、郡内道路の整備及び市内の跨線橋の着工と尽力された郷士にあつて感謝すべき人物を是非共応援せざるを得ない。彼が共産でも社会でもよい人物本意である。同じ自由党でも吉田派がよい施政が望めぬなら、御本尊の自由党を私は信頼する、鳩山派は分党か、吉田派が分党か私ははつきりしないが、先に自由党を結成した鳩山が本党で吉田派は分党と考える、然し現在はそんな問題でない立派な政治の出来る党士の多い有力な今后勢力増強の望ある党及び人物、郷士代議士の立派な実績ある人を選びたいあまり利己主義の様ですが全国の各位がその意でやるなら日本国家がそれぐ\の地に立派に立直る事と信ずる（歴代の代議士の功績により応援を願う）白銀町小林生

民報のデマは常道だ

石橋の演説を聴いたが、随分人を喰つた事をいう男だ、しかし感心した。あんな人物を第三区から代議士として出したい。いくら同情して投票しても、全然仕事の出来ない男なんかに貴重な一票はやられない人物本位が今度の選挙のもつとも重要なポイントだ。高木関内の争いは興味があるが、いわき民報の偽りのニュースは、あの新聞の専門であるから読者は知つている。正義のためそして正しい人を当選させるためがん張つて下さい（小名浜T生）

泣き落しに懸命の關内夫人 一流の空涙に選擧民は迷わぬ

衆議院戦も愈々中盤戦の中半を過ぎ漸く選挙熱も活気を呈し、九日の四倉小学校を皮切りに石城郡下十七ケ所での立会演説会を契機として、最後の言論戦を予想され、各候補とも全区に亘つて華々しい舌戦を繰りひろげられているが、政争の最もはげしい石城郡下は、去る五日の高木候補応援に来郡した三木武吉翁を始め、六日の緒方竹虎氏、七日の高木候補応援の石橋湛山元大蔵大臣など[illegible]の大物の来郡により、当地方[illegible]民にとつては実に恵まれたチャンスを得られた訳で、これら三巨頭の演説によつて、如何に今次選挙が大事であり、今日程小党分立で国情の乱れている秋はないと認識を新らたにしたが、何れの応援弁士も口を揃えて絶叫しているように

「本当に働らける人」

「国家を護うるの士」

でなければ国政の難局は乗り切れない、同情や泣き落しに、まどわされることとなく真の人物を送ろうとの声が各地に湧き上つている。

一部新聞紙の報道する如く

「父を、夫を援けて下さい」

「こんど落選すれば私の政治生命はこれをもつて終ることになります、今回一度だけですから御同情にすがりたい当選させざれば死す」

などと、妻も娘も飛び出して、最後の泣落しの手に出ている候補者もあるが、政治理念も国政も解せない女子学生が、候補者に代つて立会演説をなし、[illegible]に、「常にいばりくさつていて[illegible]の時だけ頼む」では選挙民はのつて来ない、全く醜態の限りで、有権者を愚弄するも甚だしいとするどい批判の的となつている

妻や娘が夫のために、苦戦と闘いてジツトしておられず運動に飛び出す気持は、言わずもがなはつきり人情の美として判るが政治は人情では決行出来ない、人情や同情の涙で国政の運営が出来るなら、支那の泣き男（葬式のときに金をもらつて泣く商売男）らに国政を任せろと極端論さい飛び出して、街々の笑草になつている候補者が、街頭から「御願します」と有権者に呼びかけるのに二た通りあると、石橋湛山先生が七日夜の平公会堂に於ける高木候補応援演説会後、宿舎甲陽館で語つたが、その一つは唯単なる呼びかけと、もう一つは「常経菩さつ」を念ずる呼びかけと二つある、前者は乞食同様の仕ぐさであり、後者は有権者の心を心として国政に殉ずるの覚悟の、投票であると言う

「私の話を信ずる人は高木松吉君を支持して欲しい、もし吉田の方がいいと思う人は、泣き落し候補を支持するもよかろう」と三木武吉翁も大獅子孔をしたように、今次の選挙は、本当に一身を国政にさゝげる、「実行の人」を選ぶべきであろう

高木候補演説會 十一日から市内各所で

高木松吉候補個人演説会は十一日から次の日割で平市内各所において行う。

◆十一日（午后六時半）長谷川幸太郎氏宅（才槌小路）城山会館

◆十二日（〃）柏原秀蔵氏宅（新川）草野昇二郎氏宅（鎌田）

◆十三日（〃）花沢久一郎（ゴマ沢）天理教（古鍛冶町）

◆十四日（〃）伴スセ氏宅（熱心湯七丁目）坂本忠治氏宅（仲間町）

◆十五日（〃）普門寺（北目町）平窪第四校

◆十六日（〃）鈴木寅次郎氏宅（白銀）吉成一氏宅（田町）

◆十七日（〃）泉蔵院（久保）せり沢氏宅（南町）

◆十八日草野村において行うが場所は追つて発表する

福祉協議会

石城郡社会福祉協議会総会は、十三日午前十時から石城地方事務所会議室で開き次の件について審議する

▼二十七年一般経過報告▼二十八年度予算審議▼二十八年度事業計画

勿來小へ 竹岡伝校長

注目されていた勿来第一小学校長の後任には錦小の竹岡伝氏、錦小には、教委石城出張所の塩光雄氏が内定し近く発令される模様

平兒童相談所 開所は五月一日から

四月一日から開所を予定されていた平児童相談所は陣容決まらず一ケ月おくれて五月から業務を開始する。児童相談所は東北で一番多いと言われる平、石城、相馬、双葉、田村の貧困児童を収容し、健全な児童に育成するために出来た機関だが県条例が出来ずまた選挙中のため人選がおくれているため五月一日となつた

模範町村視察 市農業委員ら

平市農業委員会は、山間斜地、畜力利用[illegible]調査及び農業研究機関調査のため十三、十四の両日次の地内を視察する

▽安達郡太田村菅野清市郎（傾斜地畜力利用）▽岳下村福島県畑作原種農場▽福島県矢吹ヶ原伝習農場▽日本酪農講習所▽開拓の先進地翔栄部落白河開拓指導農場▽農林省白河種畜牧場▽農林省白河種羊所

緑化委員決る

國土緑化平市推進委員は次の通り決定した

◆名誉会長諸橋久太郎◆会長金古政通◆副会長大嶺庫、伊藤秀吉◆常任委員、会川利一、諸橋正次、水竹伊之助長谷川政、渡辺俊治郎◆委員、佐藤平吉ほか三十名

内郷公営住宅完成

内郷町では住宅緩和のため、去る三月高坂地内の高台に公営住宅一戸建一棟、二戸建二むねを新設、入居申込者三十六名が殺到、この入居者選考委員会が十一日午前十時三十分から役場会議室に開き、入居選考方法を協議する

入学生が植樹 内町小校で

四月十一日から全国一せいに行われる緑の週間にちなみ、学校情操教育及び美化の一環として内町小校では、今年度の入学生百三十四名の入学記念植樹を行う、これは九日入学生の可愛い手によつて杉苗約百五十本が校庭の隅々にくわ入れした

工場衛生講習会

平保健所管内工場、事業所の衛生管理者講習会は、十日午前十時から同所会議室で開き春季衛生事業計画、結核予防、赤痢予防対策並に寄生虫対策について協議する

母タケジ儀四月九日午前十一時七分逝去致しました、ここに生前の御交誼を深謝し謹んで御通知申上げます

追つて告別式は四日十一日午后一時から二時まで自宅において相営みます

昭和二十八年三月十日

東京都港区芝高輪南町四四ノ一

喪主　大越新

友人総代　大貫経次

〃　林田満

親戚一同

割烹　味郷

ラジオ　月賦 六ケ月 十二ケ月　平二丁目　日東商会

寿しの なしま

大谷石　五丁目電六六　井上

『花長の支那そば』 寿司は花長　出前迅速

写真に勝る肖像画は　菊水画房

小倉最中　みよし　電691

大黒屋独特のＢＢ商品近日全店に再登場

4月12・13・14・15 4日間

祝 山神祭 櫻まつり

お花見白たび売出し中奉仕品提供

全店大奉仕

春四月皆様の大黒屋が渾心を込めて皆様に贈る春の衣料品 平店・湯本店・小名浜店・金坂店全力を挙げて特別大奉仕品を各店当日発表申します

春服地大奉仕市　特別値下げ品を加ひて大奉仕

春メリヤス大會　グンゼートレーン外 有名メーカー品の大奉仕

春既製服大會　婦人・子供・替ズボン 流行と奉仕品の発表

大黒屋

連鎖店　平本店　平支店　湯本店　小名浜店　金坂店

経営の[illegible]努力している

大黒屋の品質と価格を御覧下さい

大黒屋のＢＢ商品とは最善の品質最善の値段ＢＥＳＴ、ＢＵＹ最善の御買徳品です